

電腦ビブリオバトルが行われました

平成30年（2018年）12月21日（金）の放課後、ICT機器の導入された高校を対象に、遠隔会議システムを利用したビブリオバトル（通称：電腦ビブリオバトル）が行われました。

参加は視聴のみの学校もあわせて16校。
本の紹介をするバトラー校は大町岳陽、佐久平総合技術（浅間キャンパス）、須坂、伊那北、松本深志の5校でした。

当日は伊那弥生ヶ丘高校の図書委員さんや近隣の高校の学校司書、長野日報や伊那ケーブルTVの記者さんなども集まり、思いのほか賑やかになりました。



電子黒板、タブレット、スピーカー、マイク、カメラ（タブレットのカメラでも可）をつないで映像と音声を送受信します。

本を紹介する時間が5分、質疑応答の時間を3分取って行いました。すべてのバトラーが本を紹介し終わったところで、一番読みたいと思った本に投票します。

結果は、本校図書委員長 鈴木来人さんが紹介した「カレーライスを一（いち）から作る」が最多票を獲得し「チャンプ本」となりました！

発表順	紹介された本	紹介した学校
1	「教団X」中村 文則(集英社)	大町岳陽
2	「お茶が運ばれてくるまでに」時雨沢 恵一(メディアワークス文庫)	佐久平総合技術(浅間キャンパス)
3	「杉下右京の事件簿」碓 卯人(朝日文庫)	須坂
4	「カレーライスを一から作る」前田 亜紀(ポプラ社)	伊那北
5	「名探偵誕生」似鳥 鶏(実業之日本社)	松本深志

ビブリオバトルに関する詳細は公式HPをご覧ください

知的書評合戦
ビブリオバトル

<http://www.bibliobattle.jp/>